

各地で被害続出 ツキノワグマにお気を付けください

注意

●口をのぞく心構え クマを引き寄せない
●家の周囲に残飯を無造作に捨てない
●キャンプでのごみの持ち帰りなどを徹底する

●入山のときの心構え クマにあわないようにする(ツマのフンや足跡が身につくまで引き返す)音の鳴るものがあったら、朝夕の入山や、被害のあった農地を避ける、クマを見つけたらすぐに立ち去る

●出会うとも興奮しない、させないためにあわてず、そっと立ち去る(大声で叫んだり石や棒を投げつけない)クマから目を離さず後ずさりして距離をとる(背中を見せずに走り逃げる)

第五回サトウハチロー記念「お母さんの詩」全国コンクール作品募集

多くの童謡で知られるサトウハチローの記念館がある北上市では、「お母さんの詩」全国コンクールの応募作品を募集しています。「お母さん」をテーマにした詩でオリジナル・未発表の詩であれば応募できます。

◆期間 八月三十一日(金)まで
◆応募内容 四百字詰め原稿用紙二枚以内(縦書き)。なお「自由詩の部」と「定型詩の部」があり、中学生以下は自由

◆問合せ 北上市教育委員会文化課 ☎0197-634247

平成十三年度 消防設備士試験のお知らせ

財団法人消防試験センター(岩手県本部)では、平成十三年度の消防設備士の試験を次のとおり行います。

◆願書受付期間 七月十一日(水)～十五日(水)
◆受付場所(問合せ) 財団法人消防試験センター 岩手県本部 ☎6547006(盛岡市本町通一九一-四)JTB通ビル五階

◆受付時間 土・日・曜 祝日を除く午前八時二十分～午後五時

◆試験日 九月八日(土)

※試験場所は盛岡市など県内四カ所で行われます。また試験には種類、規定などがありますので前記問合せ場所でご確認ください。

◆募集学生 全科履修生：十八歳以上で女子学費格のある人 選科履修生：科目履修生あり。十五歳以上。いずれも入学試験はありませぬ。平成十四年四月からは大学院生の受け入れを開始します(願書は九月一日(土)～十四日(金)受付)。

◆受付期間 八月十五日(水)まで
◆授業開始 十月一日(月)から

◆問合せ 放送大学岩手学習センター(岩手大学附属図書館内) 6537414

学 費	会 場
全科履修生 20,000円	1科目 (2単位)につき 9,000円
選科履修生 7,000円	(教科書代含む)
科目履修生 5,000円	

国民年金 コーナー

国民年金は生涯にわたり支給

民間会社が商品として出している私的年金に対し、国民年金は公的年金といえます。公的年金である国民年金には、私的年金と異なる点がいっぱいあります。全員が加入し老後の所得保障の柱となること、物価の状況に応じて支給額が改定されるので実質価値が維持されること、年金原資が本人と後世代が支払った保険料とその運用収入や国庫負担で構成されていることなどがあげられます。なかでも、終身にわたり支給される点が大きな特徴です。つまり公的年金の給付は実

質的な価値が維持され、生涯にわたって受けられる終身年金となっています。また障害の程度による障害年金や遺族年金も支給されます。

私たちがいつ障害を持ち、遺族になるのかといった予測は難しく、これに備えて十分な貯蓄などを計画的に行うことは困難です。公的年金はこのような不確実性に対応することができます。終身年金とすることができます。

一方、私的年金は本人の支払った保険料と運用収入を年金の原資とすることから、有期年金が中心となっています。任意加入の私的年金を終身年金にすると長生きしそうだと考える人ばかりが加入する、いわゆる逆選択が行われる可能性があり、保険料を大幅に引き上げない限り制度の運営は困難となります。

生涯にわたって支給される公的年金の安全性についてもう一度考えてみましょう。

町では平成十一年から有機資源循環型のまちづくりに取り組んできました。今年度は全国「はじめて」環境そのものをテーマとした「紫波町循環型まちづくり条例」を制定し、今回のイベントを機に、推進体制の充実を図っていきます。町の豊かな自然を守りたい人、まちづくりに関心のある人、紫波みらい研究所と一緒に活動してみませんか？ また今年の環境探検隊は町内の小学生を中心に予定。詳しくは企画課までお問い合わせください。 ◆イベント開催日 7月20日(海の日) ◆問合せ 企画課(小田島) ☎672-2111 内線322 有線01-8891 ◆用語解説◆ ※1「紫波みらい研究所」森林や環境を身近な視点から考えることをコンセプトに、野外活動や勉強会を行っていく団体です。 ※2「紫波町循環型まちづくり条例」「紫波町総合計画」と「環境・循環基本計画」をもとに、循環型の町(環境と福祉のまちづくり)実現のため、町民・事業者・行政の役割と目標を定めた条例です。 ◆「紫波町循環型まちづくり条例」「紫波みらい研究所」などについては、紫波ネット7月号本号でご紹介します。

国民年金 生涯にわたり支給

民間会社が商品として出している私的年金に対し、国民年金は公的年金といえます。公的年金である国民年金には、私的年金と異なる点がいっぱいあります。全員が加入し老後の所得保障の柱となること、物価の状況に応じて支給額が改定されるので実質価値が維持されること、年金原資が本人と後世代が支払った保険料とその運用収入や国庫負担で構成されていることなどがあげられます。なかでも、終身にわたり支給される点が大きな特徴です。つまり公的年金の給付は実

質的な価値が維持され、生涯にわたって受けられる終身年金となっています。また障害の程度による障害年金や遺族年金も支給されます。

私たちがいつ障害を持ち、遺族になるのかといった予測は難しく、これに備えて十分な貯蓄などを計画的に行うことは困難です。公的年金はこのような不確実性に対応することができます。終身年金とすることができます。

一方、私的年金は本人の支払った保険料と運用収入を年金の原資とすることから、有期年金が中心となっています。任意加入の私的年金を終身年金にすると長生きしそうだと考える人ばかりが加入する、いわゆる逆選択が行われる可能性があり、保険料を大幅に引き上げない限り制度の運営は困難となります。

生涯にわたって支給される公的年金の安全性についてもう一度考えてみましょう。

紫波お知らせ版 7月

「わが町を知る」「わが近隣を知る」「わが将来を知る」ための総合広報・お知らせ版

平成13年7/1～31 (No.578)

【ご意見・情報】 ☎028-3390 岩手県紫波郡紫波町日語西裏23-1 企画課「紫波ネット」情報係まで ☎672-2311

【Eメールアドレス】 info@town.shiwa.iwate.jp 【ホームページアドレス】 http://www.town.shiwa.iwate.jp

「紫波みらい研究所」設立 7月20日に設立記念イベント

町では平成十一年から有機資源循環型のまちづくりに取り組んできました。今年度は全国「はじめて」環境そのものをテーマとした「紫波町循環型まちづくり条例」を制定し、今回のイベントを機に、推進体制の充実を図っていきます。町の豊かな自然を守りたい人、まちづくりに関心のある人、紫波みらい研究所と一緒に活動してみませんか？

また今年の環境探検隊は町内の小学生を中心に予定。詳しくは企画課までお問い合わせください。

◆イベント開催日 7月20日(海の日)
◆問合せ 企画課(小田島) ☎672-2111 内線322 有線01-8891

町環境について考え、活動する団体「紫波みらい研究所」が設立されることになりました。この設立記念イベントとして、昨年の環境新世紀イベントで大変好評だった紫波町環境探検隊を行います。 町では平成十一年から有機資源循環型のまちづくりに取り組んできました。今年度は全国「はじめて」環境そのものをテーマとした「紫波町循環型まちづくり条例」を制定し、今回のイベントを機に、推進体制の充実を図っていきます。町の豊かな自然を守りたい人、まちづくりに関心のある人、紫波みらい研究所と一緒に活動してみませんか？ また今年の環境探検隊は町内の小学生を中心に予定。詳しくは企画課までお問い合わせください。

紫波みらい研究所

森林や環境を身近な視点から考えることをコンセプトに、野外活動や勉強会を行っていく団体です。

環境・循環基本計画」をもとに、循環型の町(環境と福祉のまちづくり)実現のため、町民・事業者・行政の役割と目標を定めた条例です。

「紫波みらい研究所」などについては、紫波ネット7月号本号でご紹介します。

ふれあいとお茶会

七月十七日(火)午後一時三十分～四時 古舘公民館

◆内容 ミニ集会とお茶会

※このほかに街頭での呼びかけやポケットティッシュの配布なども予定されています。

◆期間 七月一日(日)～三十一日(火)
◆会場 町内JR三駅

◆風鈴の飾りつけ

◆啓発ミニコンサート

◆日時 七月四日(水)午後四時～五時
◆会場 盛岡南ショッピングセンター・ナックスホール

◆演奏 紫波一中吹奏楽部 岩手県警察本部音楽隊

◆お問い合わせ 生活環境課 ☎672-2111 内線153・154 有線0189001

保健センターだより

受けて安心 婦人検診 女性の乳がんが増加中

子宮がん・乳がん検診は怖くない

「がん」は怖い病気として気にする人も多くありますが、実際に検診を受けなくては自分が大丈夫かどうかは分かりません。初期の「がん」は症状のないことが多く、検診を受けて初めて見つかるということが少なくありません。6月27日(水)から始まる婦人検診を忘れず受けましょう。

今まで乳がんといえば、日本人には少なく、欧米人に多い病気でした。ところが、最近は生活や食事内容が欧米化したことにより、発生率も死亡率も増加の傾向にあります。発生原因がはっきりしないため、確実な予防法はありません。

現在40歳代に発生ピークがあり、その統計結果で乳がん・子宮がんにかかりやすいタイプが明らかになってきました。そのタイプは次のとおりですが、実際にはいずれのタイプにも属さない人もいます。

異常がないからこそ受けた定期検診

「がん」はなんとといっても早期発見・早期治療が大切です。早期に発見し、治療した「がん」患者の生存率は表のとおりです。出血・しこりなどの異常がみられない場合でも30歳を過ぎたら定期検診を受けましょう。

検診を受ける場合に大切なことは定期的、継続的に検診を受けることです。検診を受ける間隔は年1回くらいでいいですが、気になることがある人は半年に1回受けるようにしましょう。

婦人検診の日程は各家庭にお配りしている健康診査カレンダー(黄色封筒)の裏側をご確認ください。土曜、日曜も行っていきますので、これまで動も受けられなかった人には、特に受診をお勧めします。

子宮がんの5年生存率

昭和60年～平成2年症例

初期	90.1%	68.0%	15.0%
末期			

乳がんの5年生存率

昭和60年～平成3年症例

初期	93.7%	83.7%	72.3%	69.7%	25.0%
末期					

短歌

一首原照子 選

特選 路の葉に雨の泥を拭きつつ 柳 田に受取る手紙一通 (天) 八重嶋アイ子

秀逸 苗の補植か、田の草とりか、いずれ泥によれて、手紙を路の葉で拭いて、手紙を受け取ったという。情景鮮明で声調の良い作品。

秀逸 十一人目子を宿し臨終を迎へし母の写像もあらす (桜) 町佐藤 石夫

評 十一人目子を宿したまま逝かれたお母様を偲ぶよすがの写真も画もなくて深く思ふ作品。

佳作 山映の風が風をさかたかくの傍らにいてチェンソーを研ぐ (逸) 山田山 長耕

佳作 菩提寺の枝垂桜は折々に母と語て来し音を知りぬ (上) 浅沼 久夫

佳作 我が庭にねむす鳴き鳥のささの雨降る日は何処にひそめ (逸) 山野野 サキ

秀逸 新茶汲む、母の好みし煎須もて (上) 平沢 高橋はじめ

評 新茶に寄せ、亡き母を想う味わいのある作。

佳作 僧衣にて茶西談新茶汲む (平) 沢 藤尾 艶子

佳作 新茶赤布の上に膝置せて (南) 伝法寺 熊谷やえの

入選 新茶くむ嵐の忙しきひとときを (佐) 比内 高橋 順子

川柳

熊谷岳明 選

特選 火を結ぶ竹のある花もない花も一生懸命生きているのです。

秀逸 気をつけて結ぶ言葉があなたか (片) 寄 高山ヤイコ

秀逸 言葉より手のぬくもりが (東) 長岡平田 さち

秀逸 金婚式我が人生を振り返る (片) 寄 高山 聡

佳作 大親衆視察を結ぶ人がいる (日) 誌 高山 軍子

佳作 ネットの結び加減で今日決まる (北) 日誌 蓮田 美子

佳作 実の結びが誰か入った窪み (日) 誌 内川 茂子

佳作 ままあと(北)日誌北見 城山

佳作 気休めと紙つづなく一人酒 (日) 誌 藤尾 城山

佳作 結び目が強くて笑い袋がクッククック (上) 平沢 生内アイ子

佳作 結ぶ縁言葉共にと書いてある (星) 山半田 浩美

◆訂正 言いにくい答えにしばし待ったか・・・は高山勇子さんの句でした。お詫び申し上げます。

あなたの作品をお寄せください。毎月前月末までにハガキで企画課広報担当まで。

慶弔コーナー

平成13年5月1日から31日までの受け付けから、町に住所のある人を届け出の順に掲載しています。

お誕生おめでとう

氏名	(住所)	届出	鈴木 健介 (高水寺)	満
中川 陽太 (桜町)	浩	藤尾 広大 (宮手)	芳	広
山田 優菜 (平沢)	新也	平野 壮真 (日誌)	繁	喜
宇津宮 来夢 (桜町)	貴之	浦辺 新大 (高水寺)	修	一
坂下 あゆ (彦部)	敦	佐々木 啓人 (二日町)	修	二
照井 逸輝 (高水寺)	和也	高橋 穂乃香 (盛岡中環)	知	志
富田 幸希 (中島)	政美	三浦 海斗 (南日誌)	和	也
高橋 花奈 (佐比内)	敏彦	横沢 日向子 (橋内)	晋	史
細川 真希 (片寄)	敬一	高橋 奈史 (平沢)	文	浩

お祝いおめでとう

結婚おめでとう

氏名	(住所)	多田 晃 76 (佐比内)
山田 研二 (二日町)	平舘 タマ子 68 (山屋)	
長谷川由紀子 (桜町)	福田 イト 89 (橋内)	
菅原 一 (北日誌)	藤原 善一 66 (東長岡)	
佐藤 亮香 (宮城県)	及川 エン 76 (赤沢)	
中村 匡利 (盛岡中環)	佐々木 八八 78 (草刈)	
高橋 那美 (盛岡中環)	三田 文雄 65 (南日誌)	
佐々木 学 (北日誌)	玉山賢治郎 86 (平沢)	
伊藤 雅美 (北日誌)	北田 良吉 72 (日誌)	
福士 郁哉 (二日町)	田村 正勝 57 (紫野)	
池田 史恵 (赤沢)	藤原 ミサ 90 (江柄)	
	高橋 信子 78 (北日誌)	
	小川ハナノ 92 (二日町)	
	福野 徳治 74 (南日誌)	
	藤原 富夫 84 (赤沢)	
	藤代文治郎 75 (佐比内)	
	佐藤 カツ 93 (北日誌)	
	坂本 光一 74 (吉水)	
	野村 フキ 78 (日誌)	
	小田中花子 87 (橋内)	
	見玉 キミ 74 (中島)	

人口の動き

平成13年5月31日現在(前月比)

人口	34,045人 (-22人)
男	16,320人 (-8人)
女	17,725人 (-14人)
世帯	9,739世帯 (+5世帯)

1年前は(今年との差:増分)

人口	33,727人 (318人)
男	16,175人 (145人)
女	17,552人 (173人)
世帯	9,540世帯 (199世帯)

町内の求人情報

●5月24日から6月20日まで盛岡公共職業安定所への届出分の中から「常用」を掲載
◆就業希望者へ:盛岡職安 ☎651-8811への問合せは紹介No.を教えてください。また事業所へは職安の紹介状を持参してください

◆事業所へ:掲載しているのは盛岡職安へ申し込んでいる企業だけです

■(有) 紫波技建: 片寄=土木作業員/20~50/2人/150,000~200,000/4709711 左官工・タイル工/20~50/2人/200,000~250,000/4708111

■(株) 東北銀行紫波支店: 日誌=銀行事務/20~40/1人/122,000/4723911

■青山環装(株): 上平沢=一般事務員/20~40/1人/130,000~150,000/4616611

■医療法人芳園会渡辺内科医院: 日誌=准・正事務員/20~35/1人/175,000/4629211

■(株) 小松組: 日誌=建築現場管理/25~35/1人/230,000~280,000/4659911 土木作業員/20~30/2人/160,000~200,000/4662211

■中島歯科医院: 中島=受付事務/18~30/1人/123,000~153,000/4841511

■(有) 川村造園: 山屋=造園工/18~30/1人/138,000~230,000/4796411

■(有) 細田仮設工業: 上平沢=溶接工/20~40/2人/195,500~230,000/4780311

■東北農政局山王海底農業水利事業所: 日誌=事務補助/20~35/1人/131,600/4700811

■(有) 松田ワッパ: 中島=パル工/20~45/2人/250,000/4705311

■やまびこバス(株): 北日誌=観光バス運転手/25~32/1人/170,000/4610811

■紫波町役場: 日誌=保育士/20~49/1人/161,480/4182411

■(有) ウイング(さくら町調剤薬局): 桜町=一般事務員/25~35/3人/時給680~800/4136411

知っていますか? 改正された雇用保険

4月から雇用保険制度が大きく変わりました。これは経済社会の変化や働き方の多様化に対応し、早期再就職を支援するための改正です。

変更点

- 「一般の離職者」が「倒産、解雇による離職者」かにより、給付日数が異なる仕組みになりました
- 育児休業給付、介護休業給付の給付率が40%になりました(1月から)
- 雇用保険料率が15.5/1000となりました(事業主負担分9.5/1000、被保険者負担分6/1000)
- パートタイム労働者、登録型派遣労働者の適用基準が緩和されました
- 離職証明などの様式が変わりました

◆問合せ 盛岡公共職業安定所 ☎651-8811

